

君津市学校再編第2次実施プログラム 概要版

1 統合について

地区	対象校	R2	R3	R4	R5	R6
君津地区	大和田小	準備室設置	交流	統合		
	坂田小					
〈使用校舎〉	大和田小校舎	大和田小	統合校	改修工事 (工事終了後に移動)	統合校	
	坂田小校舎	坂田小				

※統合に伴う工事の間、安全面を踏まえ大和田小学校を使用校舎とします。

2 特色ある学校づくりについて

教育内容	対象校	R2	R3	R4	R5	R6
小中一貫教育	周西中 統合小 (大和田小・坂田小)			準備室設置	→	設置
コミュニティ・スクール	上総小櫃中 小櫃小 上総小		運営協議会準備	運営協議会設置		
キャリア教育	周西中 大和田小 坂田小	準備期間	拠点校指定			

- インクルーシブ教育システム・国際教育・スポーツ教育については、学校との協議を図り、第3次実施プログラム以降で推進します。

3 適正規模・適正配置を目指して

適正規模を満たしていない学校	八重原小、北子安小、外箕輪小
上記のうち 分離開校してできた学校	北子安小（南子安小から） 外箕輪小（八重原小から）

地区	対象校	R2	R3	R4	R5	R6	R7
君津地区	八重原小 北子安小 外箕輪小	第3次実施プログラムの対象					

- 八重原小学校・北子安小学校・外箕輪小学校については、適正規模を満たしていない状況です。この3小学校については、学校の立地上、統合だけでなく、隣接小学校区も含めた学区の抜本的な見直しが必要となります。
- 児童生徒数の推計、学校施設の状況や立地、通学路の状況、宅地開発の状況等を分析、検証していきます。また、学区の状況を熟知している学校関係者などとの協議を加速させ、令和2年度を目途に『第3次実施プログラム（案）』を公表する予定です。

※中学校は、第1次実施プログラムにより市内全校が適正規模になります。

《付帯事項》

- 統合を円滑に進めるための組織として、学校・保護者・地域関係者による統合準備室を設置して、新しい学校づくりを推進します。
- プログラム決定後も、保護者や地域関係者と情報を共有しながら、子どもたちにとってよりよい教育環境づくりに努めます。